



6月 定例会

正副議長など各役職を選出

6月定例会は6月2日から6月22日までの21日間の会期で開かれました。今定例会では、正副議長の辞職に伴う選挙を行った結果、議長に栗田政次議員、副議長に川井憲一議員がそれぞれ当選しました。

そのほか、監査委員の選任、各常任委員会委員の選任、議会運営委員会委員の選任、福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会議員の選任、この国広域事務組合議会議員の選任、鯖江広域衛生施設組合議会議員の選任、福井県後期高齢者医療広域連合議会議員の選任、福井市農業委員会委員(選任委員)の推薦を行いました。さらに、新たに議会改革特別委員会が設置され、委員の選任を行いました。

また、「平成22年度福井市一般会計補正予算を初めとする各会計補正予算」「福井市違法駐車等の防止に関する条例の一部改正について」「福井市乳幼児医療費等の助成に関する条例の一部改正について」「福井市簡易ガス供給条例の一部改正について」など、市長提出の議案18件、報告29件を審議した結果、議案は16件を原案とおり可決、2件に同意し、報告については6件を承認、23件を受理しました。

請願・陳情については、今回新たに提出された請願3件と陳情4件、3月定例会において継続審査となっていた請願1件と陳情2件を審議した結果、請願4件及び陳情6件をそれぞれ継続審査とすることに決定しました。また、議員提出議案として、「北陸新幹線の早期福井開業を求める意見書について」の1件を審議した結果、原案とおり可決し、関係機関に意見書を提出することに決定しました。

そのほか、市政に対する一般質問を18人の議員が行い、22日、予定した日程を全部終え閉会しました。

INDEX 主な内容

1	6月定例会の概要
2	議会の構成
3	主な議案
3~4	委員会審査
4~5	一般質問
6	予算特別委員会
7	議会日誌
7~8	議案等の審議結果

議会の構成

◆ 栗田 政次 議長



栗田議長は市議当選5回で、この間、副議長をはじめ教育民生、総務委員長のほか、予算、行財政改革特別委員長などを歴任しました。

〔住所〕

福井市松本3丁目1番10号

◆ 川井 憲二 副議長



川井副議長は市議当選3回で、この間、総務、建設委員長のほか、県都活性化対策特別委員長などを歴任しました。

〔住所〕

福井市木田1丁目2410

福井市議会委員会委員一覧

委員会名	委員名	
常任委員会	総務	◎塩谷雄一 ○巴寅令子 近藤高昭 見谷喜代三 野嶋祐記 浜田篤一 西本恵一 峯田信一
	建設	◎奥島光晴 ○高田訓子 田義輝 西村公子 栗田政次 谷口健次 山口清盛 宮崎弥磨 下畑健二
	教育民生	◎田村勝則 ○堀江廣海 山松俊弘 石川道憲二 川皆川信正 石川井後藤 石丸浜夫 後藤勇一 谷出共栄
	経済企業	◎堀川秀樹 ○今村辰和 中谷輝雄 加藤信幸 吉田琴一 稲木義樹 青木幹雄 鈴木正樹 島川由美子
議会運営委員会	◎皆川信正 ○見谷喜代三 松山俊弘 石川道広 巴寅令子 後藤勇一 野嶋祐記 堀川秀樹 西本恵一 堀江廣海 峯田信一	
特別委員会	予算	◎高田訓子 ○石川道広 中谷輝雄 加藤貞信 谷口健次 山口清盛 宮崎弥磨 松山俊弘 皆川信正 見谷喜代三 巴寅令子 堀川秀樹 青木幹雄 田村勝則 鈴木正樹 島川由美子 奥島光晴 峯田信一

委員会名	委員名	
特別委員会	県都活性化対策	◎稲木義幸 ○西本恵一 宮崎弥磨 皆川信正 高田訓子 野嶋祐記 堀川秀樹 青木幹雄 堀江廣海
	農林水産業振興対策	◎今村辰和 ○山口清盛 中谷輝雄 吉田琴一 松山俊弘 塩谷雄一 田村勝則 鈴木正樹
	環境・エネルギー対策	◎加藤貞信 ○浜田篤 谷口健次 巴寅令子 谷出共栄 奥島光晴 峯田信一 下畑健二
	産業・観光対策	◎石丸濱夫 ○島川由美子 田辺義輝 西村公子 近藤高昭 石川道広 見谷喜代三 後藤勇一
	議会改革	◎皆川信正 ○見谷喜代三 西村公子 松山俊弘 石川道広 巴寅令子 後藤勇一 野嶋祐記 堀川秀樹 浜田篤 西本恵一 堀江廣海 峯田信一

◎委員長 ○副委員長 ①～⑤は各特別委員会の調査事項（敬称略）

おくやみ

谷出共栄議員がお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りします



故 谷出 共栄議員

谷出共栄氏が、去る7月16日、病気のためお亡くなりになりました。

氏は平成15年4月に初当選され、副議長を始め、経済企業委員長、監査委員などを歴任され、地方自治の振興と発展に寄与されました。（享年67歳）

議会選出の各役職一覧

監査委員	近藤 高昭 後藤 勇一
福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会議員	田辺 義輝 近藤 高昭 栗田 政次 石川 道広 川井 憲二 稲木 義幸 野嶋 祐記 奥島 光晴
こしの国広域事務組合議会議員	皆川 信正 浜田 篤 今村 辰和
鯖江広域衛生施設組合議会議員	堀川 秀樹 田村 勝則 鈴木 正樹
福井県後期高齢者医療広域連合議会議員	栗田 政次 高田 訓子 西本 恵一
農業委員会委員	加藤 貞信 山口 清盛 塩谷 雄一 峯田 信一 中谷 輝雄 栗田 政次 川井 憲二 青木 幹雄 塩谷 雄一
土地開発公社理事	吉田 琴一 峯田 信一
都市計画審議会委員	谷口 健次 松山 俊弘
民生委員推薦会委員	宮崎 弥磨
青少年問題協議会委員	宮崎 弥磨 皆川 信正
少年愛護センター運営委員会委員	石丸 浜夫 堀江 廣海 下畑 健二
社会教育委員	西村 公子 巴寅 令子 後藤 勇一
通学区域審議会委員	見谷喜代三 奥島 光晴 島川由美子
学校給食運営委員会委員	谷口 健次 吉田 琴一 奥島 光晴 峯田 信一
福井市総合計画審議会委員	

（敬称略）

主な議案

今回議決した主な議案等は次のとおりです。議案等の審議結果は、7～8頁に掲載しています。

6月定例会

平成22年度補正予算

今回の補正予算は、社会資本整備総合交付金等国庫補助事業や、省エネルギー化の推進及び温室効果ガスの削減にかかるグリーンニューデール基金活用事業のほか、地域情報通信基盤整備事業や地域住民子育て応援事業などのため、一般会計で1億6,795万1千円、老人保健特別会計で3,441万8千円、宅地造成特別会計で5億1,376万8千円、集落排水特別会計で3,610万円、福井駅周辺整備特別会計で5,986万7千円を増額するもので、補正後の予算額は全会計で2,023億890万4千円となります。

条例

○福井市市税賦課徴収条例の一部改正について

後期高齢者医療制度の保険料軽減措置が当分の間継続される

ことを踏まえ、国民健康保険税の軽減措置を当分の間継続するものです。

人事案件

人権擁護委員

平成22年9月30日をもって任期満了となる小林繁夫氏を引き続き同委員に推薦し、1名の欠員を補充するための新任候補者として、岡本妙子氏を推薦することに意見を求められ、適任であると答申しました。

市会案（議員提出議案）

意見書の提出

○北陸新幹線の早期福井開業を求める意見書

地方自治法第99条の規定により、意見書を内閣総理大臣ほか、関係機関に提出しました。

委員会審査

各特別委員会、各常任委員会の委員長報告等の要旨を紹介します。

農林水産業振興対策特別委員会

《福井市中央卸売市場 中長期プラン》

問 福井市中央卸売市場流通実態等アンケート調査において関連事業者の8割近くが市場の開放をしたいと回答しているが、市場の一般開放についてはどのように考えているのか。

答 卸売市場は恒常的に小売行為を行う場所ではないが、関連商品種について水産物や青果の小売なども入れて開放できないかを検討している。開放する際には、衛生管理や安全確認に配慮しながら進めていきたい。

環境・エネルギー対策特別委員会

《グリーン ニューデール基金》

問 グリーンニューデール基金を用いて、通学路照明灯をLED照明にかえたり、省エネ改修として断熱フィルムを張るなどの取り組みを行うことになるが、そ

れによりどの程度の効果が出るのか。また、グリーンニューデール基金活用事業によるCO₂削減量は市役所全体のCO₂排出量と比較して何%の減量となるのか。

答 事業期間である2年間でのCO₂削減量は、通学路照明灯LED化事業で34.2トン、市立図書館省エネ改修事業で6.6トン、ペレットストーブ導入事業で11.7トンとなる。また、グリーンニューデール基金活用事業での削減量は、市役所全体のCO₂排出量の0.15%にあたる。

産業・観光対策特別委員会

《雇用創出》

問 市の人口が流出していく中で、企業誘致や雇用の場をもつと創出する努力も必要であると考えますが、どのように考えているのか。

答 既存の産業を支援していくと同時に、新たな産業創出の努力もしていかなければならない。今年度は企業誘致の取り組みを

重大な項目の一つと位置づけ、しっかりと取り組んでいく。

県都活性化対策特別委員会

《福井駅西口中央地区 市街地再開発事業》

問 西口再開発ビルに導入する市関連施設が提示されたが、提示施設以外の施設については考えていないのか。

答 提示した案は現時点で事業が成立し得る唯一の案であると考えており、今後計画を進めていく上で、提示したものを基本としていく。なお、最終的な場面において社会変動等があれば、議論を踏まえて再考していく。

総務委員会

《たばこ税の税率引き上げ》

問 市のたばこ税の税率引き上げを行うことによつて、どれくらい税収に影響があるのか。

答 今回の税率改正は平成22年10月1日から適用されるが、引き上げ率が40%と大きく、大幅な値上げになると推測されるが、昨年度の18億3,100万円の予算と比較して約4%程度増の約7,300万円の増収を見込んでいる。

建設委員会

《公園整備》

問 土地区画整理事業による社地区の公園の整備計画はどのようになっているのか。

答 公園の整備については、平成21年度から24年度にかけて順次整備する計画になっており、今年度は4公園を整備していく。

なお、今後、土地区画整理事業の中で未整備の公園が出てきた場合には、周囲の住宅の状況などを勘案し、計画的に整備を進めていきたい。

経済企業委員会

《簡易ガス供給条例の一部改正》

問 標準モデルでの簡易ガス料金は、一般ガス料金と比較するとどれくらいになるのか。

答 簡易ガスは標準モデルで4立米使用する場合、一般ガスではカローリー換算で9立方メートルに相当する。簡易ガス料金は、今回の原料費調整制度導入による料金改定で値上がりすることにはなるが、それ

も一般ガス料金に比べて224円安くなっている。

教育民生委員会

《乳幼児医療費等助成》

問 小学校就学前までであった医療費助成対象児童を小学校3年生までに拡大することだが、一部自己負担もあることから、早急に周知徹底をする必要があるのではないか。

答 今回拡充された以外の対象者についても受給者証の変更が必要になることから、8月からお知らせを行い、必要な書類を提出していただいた後、子ども医療費受給者証を送付する。また、これらの手続きについては、市政広報で周知していく。



一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、18人の議員が一般質問を行いました。
(※ 議員名の前に付いている番号は質問順)

(敬称略)

<p>①石川 道広</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 グリーンニューティール基金活用事業について 2 中心市街地の活性化について 3 雇用対策について 4 えちぜん鉄道・福井鉄道の相互乗り入れについて 	<p>②峯田 信一</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ファシリティマネジメントについて 2 多文化共生と外国人参政権について 3 福井学の現状について 	<p>③野嶋 祐記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について 2 福井鉄道・えちぜん鉄道について 3 中小零細企業・小規模事業者などの支援策について
<p>④今村 辰和</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 過疎地域自立促進計画について 2 総合支所のあり方について 3 地場産材を活用した公園・遊園地等の整備について 4 過疎地域の農業振興について 5 鮎の放流と鮎釣り観光について 	<p>⑤島川 由美子</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの読書環境の充実について 2 不妊治療に対する支援について 3 救命救急のための取り組みについて 	<p>⑥石丸 浜夫</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 小規模自治会への補助策について 2 魅力ある観光地を創るための行政の支援策について
<p>⑦下畑 健二</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 総合ボランティアセンターについて 2 学校におけるうつ病予防教育について 3 児童クラブの拡充について 4 河川敷等を利用したスケートボード練習場について 	<p>⑧巳寅 令子</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育(学校教育)施策の1年間の総括と課題について 2 気がかりな子への支援について 	<p>⑨堀川 秀樹</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 西口再開発ビルについて 2 柴田公園専用駐車区間について 3 旧至民中学校体育館利活用について
<p>⑩西本 恵一</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について 2 発達障がいについて 3 子ども手当について 4 国民健康保険税について 5 平成22年国勢調査について 6 自治会の各種団体費用負担の問題について 	<p>⑪吉田 琴一</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 私立保育所整備補助事業について 2 福井市社会福祉協議会移転計画について 3 母子健康教育相談事業について 	<p>⑫塩谷 雄一</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 受動喫煙防止対策について 2 人口増への取り組みについて 3 救急救命について 4 分署計画について 
<p>⑬西村 公子</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「地域主権改革」一括法案と保育事業について 2 国民健康保険事業について 3 障害のある人への施策拡充について 4 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について 5 国・県事業負担金の廃止、軽減について 	<p>⑭鈴木 正樹</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 介護保険事業について 2 中小企業振興について 3 妊産婦検診と各種ワクチン接種の公的補助について 4 教育行政について 	<p>⑮堀江 廣海</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 総合計画について 2 救急体制について 3 都市間交流について
<p>⑯浜田 篤</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市場問題について 2 原発問題について 3 合併特例債について 	<p>⑰見谷 喜代三</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 福井市道づくりビジョンについて 2 良質米生産の取り組みについて 	<p>⑱奥島 光晴</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ふくい春まつりについて 2 合併地域における公民館の運営について

一般質問要旨

中心市街地活性化

問 西口再開発ビルの多目的ホールと近隣類似施設との

役割の検討が必要ではないか。

答 多目的ホールの設置にあたっては、近隣にある県民ホールや

響のホールなどの類似施設と役割分担しながら、相乗効果を発揮することを基本に考えている。また、ホールの機能についても、能楽堂の舞台を備えていることや観光関連機能との相乗効果が期待できることを生かした施設としたい。具体的には、福井の無形文化財や伝統行事についての実演や映像の上映、あるいは観光・地場産業の催事・展示スペースとしての活用など、観光客等のために日常的に活用することも考えている。

総合ボランティアセンター

問 総合ボランティアセンターは西口再開発ビルに必要な機能なのか。

答 西口再開発ビルは、中心市街地にあり交通結節点でもあることから、市民にとって来所しやすい環境にある。また、西口再開発ビルに設置することにより、同ビル内の他の施設来場者にもボランティアへの関心と活動への参加意欲を喚起する効果が期待できる。一方、近隣には、NPO支援や生涯学習機能を持つアオッサがあり、これらの

施設と連携を深めることにより、中心市街地を市民協働のまちづくりを進める拠点とする上でも、西口再開発ビルに設置するのが最適であると考えている。

朝谷植樹会場跡地

問 第60回全国植樹祭の朝谷植樹会場跡地の整備を進める中で、地場産材の活用は検討しているのか。

答 朝谷植樹会場跡地は、本年度から平成25年度までの4カ年で、森林や自然、林業について学習できる森林公園として整備を進めていく予定である。本年度整備するあすまやとベンチの設置にあたっては、積極的に地場産材を活用していく。また、次年度以降に整備するトイレ等についても可能な限り、地場産材を活用していく。

不妊治療

問 不妊治療を受けやすい職場の環境づくりや休暇制度などの支援について、どのような取り組みを行っているのか。

答 不妊治療は経済的負担が大きく、ことから、県及び市では治療費の一部を助成している。また、治療には連日の通院が必要であり、仕事との両立が難しいものとなっているが、休暇については、本年度から労働基準法の一部改正により、時間単位の付与が可能となっている。その一方で、治療は精神面でのストレスも大きく、その特殊性からプライバシーへの配慮が必要である。

今後、こういった現状を十分に踏まえ、子どもを望む人が仕事を続けながら安心して治療できる職場環境づくりに向け、国や県の関係機関と連携して、周知啓発に努めていく。

小規模自治会

問 小規模な自治会への補助について検討しているのか。

答 自治会をはじめとする地域コミュニティと行政は住みよい地域づくりのためには欠かすことのできないパートナーであり、地域コミュニティ機能保持・活性化のための支援策を策定し、本年度から実施している。支援策についての議論の中で、自治会が抱える課題として、活動の財源が、不足しているということがあったが、これは自治会の規模が小さいことが一つの要因であるため、具体的には、自治会合併補助制度を創設し、自治会の合併を促進・支援を行う。

気がかりな子

問 気がかりな子への支援について、今後どのような取り組みを行っているのか。

答 今年度、各私立保育園にも特別支援担当者を配置するとともに、公私立保育園、幼稚園、小学校との支援担当者会議を開催し、保育カウンセラーから専門的なアドバイスを受けながら、小学校との連携を図っていく。早期発見・早期支援をさらに充実させ、福

井市の保育園・幼稚園の子どもの育ちと支援を小学校につなげていく。

母子保健教育相談

問 幼児健診時に肥満予防についてもっと指導が必要ではないか。

答 3歳児健診では、尿検査や聴力検査などの検診項目が多く、生活指導を全員に実施する時間の確保が困難なため、3歳児期における食生活指導については、全員を対象とするのではなく、健診会場で幼児期の食生活についてのパネル展示や冊子の配布を行い、意識の向上を図っている。また、健診の結果、肥満傾向があり食事面の個別指導が必要な幼児の保護者に対しては、栄養士による個別相談を行い、より細やかな指導を実施していく。

受動喫煙対策

問 受動喫煙防止について、どのような取り組みを行っているのか。

答 受動喫煙対策としては、婚姻届出や妊娠届出及び幼児健診等の機会を捉え、受動喫煙が身体に及ぼす影響についてチラシ等を配付し、特に家庭内における受動喫煙の危険性についての知識の啓発に努めている。今後は、がん検診や地区健康教室、育児相談会等の機会を捉え、喫煙の健康に与える影響について周知を図るとともに、公共施設をはじめ多数の人が利用する施設での

受動喫煙防止についても啓発に努めていく。

介護保険料

問 介護給付費準備基金の余剰金を介護保険料の引き下げの財源として利用すべきではないか。

答 介護給付費準備基金は、保険料設定内の急激な給付費増加に対応できるよう、福井市介護給付費準備基金条例に基づき設けられている。65歳以上の方の保険料に過不足が生じた場合は、積立て、あるいは取崩しを行い、その結果、剰余金が生じた場合は次期保険料の財源に充て、保険料の上昇を抑制するものである。今後、第5期の保険料設定にあたっては、適切にサービスの必要量を見込むとともに、準備基金を活用し、低所得者の方になるべく負担のかからない保険料を設定していきたい。

良質米生産

問 福井市における適期田植えの実施状況は。

答 本市の平成22年度コシヒカリの作付面積は3,146haで、そのうち、直播きを含めた適期田植えは2,594ha、実施率は82%となっている。なお、実施率は昨年の22%から大きく伸びており、県の目標である60%を上回る結果となった。

予算特別委員会

委員長報告から主な質疑等の要旨を紹介します。

委員の変更

12名の委員から辞任願が提出されたため、6月2日の本会議において新たに12名の委員の選任を行いました。

【辞任】

田辺義輝 西村公子
栗田政次 吉田琴一
稲木義幸 石丸浜夫
野嶋祐記 西本恵一
塩谷雄一 今村辰和
堀江廣海 下畑健二

【選任】

中谷輝雄 加藤真信
谷口健次 宮崎弥磨
松山俊弘 見谷喜代三
巳寅令子 高田訓子
青木幹雄 鈴木正樹
島川由美子 奥島光晴
(敬称略)

審査結果

6月2日の本会議において予算特別委員会に付託された各予算議案及び市政上の重要案件について審査するため、6月15日及び16日に委員会を開催しました。

審査の結果、付託された予算議案及び報告については、いずれも原案どおり可決、承認しました。
(議案名は7〜8頁参照)

主な質疑

《えちぜん鉄道》

問 県において段階的な相互乗り入れの検討が行われているが、市が過大な負担を負わされるのではないかと、現在定められているえちぜん鉄道の支援スキームが平成23年度までとなっているが、次のスキームが決まる前に、沿線市町の負担割合を決定すべきではないのではないか。

答 交通事業者の経営が成り立っていくこと、また負担割合等についても沿線市町が納得できるものでなければならぬので、平成24年度以降の支援スキームを念頭に置きながら、相互乗り入れについて検討していく。

《福井駅西口中央地区 市街地再開発事業》

問 県知事は床取得を表明し、県議会9月定例会にて施設内容に関して詳細を提案することのだが、NHKの事業参画への合意、事業認可の目途はいつ頃だと考えているのか。

答 具体的な設計レベルまでの議論ができなければ、NHKからの事業参画の表明はないと考えている。県の施設の具体的な内容が決まり、それを踏まえた上でNHKに判断してもらい、その後都市計画等の手続きとなるので、事業認可については、縦覧等の法的手続を遵守すると、3カ月程度は必要である。

《市長の考える福井市づくり》

問 市全体のまちづくりに対してどのように考えているのか。

答 本市の将来を展望するとき、この福井の玄関口と周辺部との連携を図ることが喫緊の課題である。福井駅西口中央地区市街地再開発事業などに力を注ぐ一方で、安心・安全のまちづくりのため、学校や公的施設における耐震化についても全力で取り組んでいる。

《事業仕分け》

問 国が実施しているような事業仕分けは導入しないのか。

答 国と同じ形では考えていないが、本年2月に策定した福井市行政改革指針において、事務事業の見直し、廃止、縮小、統合を進めることとしており、委員会形式による外部評価を取り入れた評価システムの準備を進めている。

《防災》

問 災害時における情報収集のため、指定収容避難所となるすべての小・中学校の体育館にテレビを設置しているのか。

答 テレビは設置していないが、地震が発生した場合に財団法人北陸電気保安協会、社団法人福井県電業協会福井支部、福井県電器商業組合福

井支部とテレビの設置等の防災協定を結んでいる。

《地域のまちづくりと協働のまちづくり》

問 これまでの成果を踏まえて、今後どのように展開していくのか。

答 福井市市民協働推進会議を活性化させるとともに、福井市市民協働推進委員会との連携を深める中で、市民と行政の協働に対する意識醸成をさらに深めていき、今後とも、協働によってその効果が高まると思われる施策の事業化に向け、積極的に検討していく。

《水仙寮温泉の開館》

問 施設設備等の改修のため、当面休止することのこのだが、期間はどのくらいか。

答 現在の温泉施設の状態では再開できない。ガラガラ山総合公園の再整備とあわせて温泉の利活用について検討するため、水仙寮の休止期間は2年から3年と考えている。

6月定例会		議会日誌 (4月～6月)	
22日	議会運営委員会、議員全員協議会、本会議	28日	議会運営委員会
18日	議会運営委員会	26日	福井市北陸新幹線建設促進協議会
16日	予算特別委員会	25日	全国市議会議長会第179回理事会(東京都)
15日	予算特別委員会	24日	全国市議会議長会第183回部会長会議
11日	教育民生委員会、経済企業委員会	24日	議員全員協議会
10日	総務委員会、建設委員会	19日	県都活性化対策特別委員会
9日	本会議	12日	産業・観光対策特別委員会
8日	本会議	11日	環境・エネルギー対策特別委員会
7日	本会議	10日	農林水産業振興対策特別委員会
3日	議会運営委員会	5月7日	議会運営委員会
6月2日	議会運営委員会、議員全員協議会、本会議	22日	北信越市議会議長会第85回定期総会(長岡市)
		12日	全国市議会議長会正副会長会議(福井市)
		4月2日	議会運営委員会
			議長 出席
			副議長

議案等の審議結果			
(6月定例会)			
議案番号	件名	審議	結果
第42号議案	平成22年度福井市一般会計補正予算	6月22日	原案可決
第43号議案	平成22年度福井市老人保健特別会計補正予算	〃	〃
第44号議案	平成22年度福井市宅地造成特別会計補正予算	〃	〃
第45号議案	平成22年度福井市集落排水特別会計補正予算	〃	〃
第46号議案	平成22年度福井市福井駅周辺整備特別会計補正予算	〃	〃
第47号議案	福井市職員の育児休業等に関する条例及び福井市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	〃	〃
第48号議案	職員の退職手当に関する条例の一部改正について	〃	〃
第49号議案	福井市市税賦課徴収条例の一部改正について	〃	〃
第50号議案	福井市違法駐車等の防止に関する条例の一部改正について	〃	〃
第51号議案	福井市乳幼児医療費等の助成に関する条例の一部改正について	〃	〃
第52号議案	福井市市税賦課徴収条例の一部改正について	〃	〃
第53号議案	福井市簡易ガス供給条例の一部改正について	〃	〃
第54号議案	新たに生じた土地の確認について	〃	〃
第55号議案	字の区域の変更について	〃	〃
第56号議案	茶崎漁港区域内公有水面埋立地の用途変更に関する意見について	〃	〃
第57号議案	監査委員の選任について	6月2日	同意
第58号議案	監査委員の選任について	〃	〃
第59号議案	工事請負契約の締結について(森田中学校体育館改築工事)	6月22日	原案可決
第1号報告	専決処分の承認を求めることについて	〃	承認
	(福井市市税賦課徴収条例及び福井市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正)		
第2号報告	専決処分の承認を求めることについて(福井市市税賦課徴収条例の一部改正)	〃	〃
第3号報告	専決処分の承認を求めることについて(平成21年度福井市一般会計補正予算)	〃	〃
第4号報告	専決処分の承認を求めることについて(平成21年度福井市ガス事業会計補正予算)	〃	〃
第5号報告	専決処分の承認を求めることについて(平成22年度福井市国民健康保険特別会計補正予算)	〃	〃

議案番号	件名	審議	結果
第 6 号報告	専決処分の承認を求めることについて (福井市きららパーク多目的グラウンド等の指定管理者の指定について)	6月22日	承認
第 7 号報告	専決処分の報告について (市営住宅の使用料等の支払請求及び明渡請求に係る訴訟の和解について)	6月2日	受理
第 8 号報告	平成21年度福井市一般会計継続費の繰越しに関する報告について	//	//
第 9 号報告	平成21年度福井市一般会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	//	//
第 10 号報告	平成21年度福井市一般会計事故繰越しの繰越しに関する報告について	//	//
第 11 号報告	平成21年度福井市宅地造成特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	//	//
第 12 号報告	平成21年度福井市下水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	//	//
第 13 号報告	平成21年度福井市ガス事業会計継続費の繰越しに関する報告について	//	//
第 14 号報告	平成21年度福井市ガス事業会計予算の繰越しに関する報告について	//	//
第 15 号報告	平成21年度福井市水道事業会計継続費の繰越しに関する報告について	//	//
第 16 号報告	平成21年度福井市水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	//	//
第 17 号報告	福井市土地開発公社の平成21年度決算に関する報告について	//	//
第 18 号報告	福井市土地開発公社の平成22年度予算に関する報告について	//	//
第 19 号報告	財団法人越廼振興会の平成21年度決算に関する報告について	//	//
第 20 号報告	財団法人越廼振興会の平成22年度事業計画等に関する報告について	//	//
第 21 号報告	財団法人福井市福祉公社の平成21年度決算に関する報告について	//	//
第 22 号報告	財団法人福井市公共施設等管理公社の平成21年度決算に関する報告について	//	//
第 23 号報告	財団法人福井市ふれあい公社の平成22年度事業計画等に関する報告について	//	//
第 24 号報告	財団法人福井観光コンベンション協会の平成21年度決算に関する報告について	//	//
第 25 号報告	財団法人福井観光コンベンション協会の平成22年度事業計画等に関する報告について	//	//
第 26 号報告	財団法人歴史のみえるまちづくり協会の平成21年度決算に関する報告について	//	//
第 27 号報告	財団法人歴史のみえるまちづくり協会の平成22年度事業計画等に関する報告について	//	//
第 28 号報告	財団法人福井市漁業振興会の平成21年度決算に関する報告について	//	//
第 29 号報告	財団法人福井市漁業振興会の平成22年度事業計画等に関する報告について	//	//
市会案第29号	北陸新幹線の早期福井開業を求める意見書について	6月22日	原案可決

(6月定例会) 請願・陳情等の審議結果			
請願・陳情番号	件名	審議	結果
請願第15号	政府への日米間におけるFTA(自由貿易協定)締結に反対する意見書提出について	6月22日	継続審査
請願第17号	憲法九条を堅持することを求める意見書提出、憲法九条の理念に合った「非戦平和の実現を願う市」宣言並びに同主義を広めることについて	//	//
請願第18号	選択的夫婦別姓導入など民法改正を求める意見書提出について	//	//
請願第19号	日本軍「慰安婦」問題の解決をめざす法制化を求める意見書提出について	//	//
陳情第8号	新保険業法の適用除外を求める意見書提出について	//	//
陳情第10号	選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正に反対を求める意見書提出について	//	//
陳情第14号	子ども手当の見直しを求める意見書提出について	//	//
陳情第15号	永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書提出について	//	//
陳情第16号	選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書提出について	//	//
陳情第17号	人権侵害救済法の成立に反対する意見書提出について	//	//



インターネットで 会議録がご覧になれます。

福井市議会の平成8年以降の本会議録及び平成18年6月以降の委員会顛末書をホームページでご覧いただけます。市議会のホームページのアドレスは次のとおりです。

<http://www.city.fukui.lg.jp/d570/sigikai/index.html>

お問い合わせ

議会事務局議事調査課

0776-20-5510

**次回は
9月定例会です**

(日程が決まり次第ホームページでお知らせします。)

**請願・陳情等の
提出について**

請願・陳情などは、基本的にいつでも提出できますが、年4回(3・6・9・12月)開催される定例会で審議されますので、提出時期等詳細については事前に議会事務局にお問い合わせください。

傍聴のできる会議

- 本会議
 - 一般席 91
 - 車イス用スペース 6
- 常任委員会
 - 総務
 - 建設
 - 教育民生
 - 経済企業
- 特別委員会
 - 県都活性化対策、農林水産業振興対策、環境・エネルギー対策
 - 産業・観光対策、予算、議会改革

なお、本会議、予算特別委員会の模様は、ふくチャンネル(福井ケーブルテレビ:アナログ29ch、デジタル092ch、美山地区はこしの国ケールテレビ:アナログ1ch、デジタル092ch)で生中継及び録画放映されます。